

女性用風俗、認知57%・利用経験5% 東京都20～50代女性7,301人を調査

東京都20～50代女性 7,301人

女性用風俗を「知っている／聞いたことがある」

57%

4,143人 / 7,301人

女性用風俗を利用したことがある

5%

333人 / 7,301人

年代別の女性用風俗利用経験率

20代の利用経験率

8%

115人 / 1,442人

30代の利用経験率

9%

133人 / 1,554人

40～50代の利用経験率

2%

85人 / 4,305人

独立調査プロジェクト「女風白書」が東京都在住の20～50代女性7,301人を対象にインターネット調査を行ったところ、女性用風俗を「知っている／聞いたことがある」と答えた人は57%、利用経験がある人は5%でした。年代別の利用経験率は20代8%、30代9%、40～50代2%でした。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



配偶者・恋人がいる利用経験者の79%が、この1年にも女性用風俗を利用

女性用風俗の利用経験者 296人

利用経験者のうち、現在、配偶者・恋人がいる

57%

170人 / 296人

配偶者・恋人がいる人／いない人で比べる

※「回答したくない」を除く

この1年にも女性用風俗を利用

配偶者・恋人がいる人

79%

134人 / 170人

配偶者・恋人がいない人

57%

55人 / 96人

利用目的に「親密なふれあい」を選んだ

配偶者・恋人がいる人

34%

58人 / 170人

配偶者・恋人がいない人

17%

16人 / 96人

女風白書が女性用風俗の利用経験者296人を対象に行ったインターネット調査では、57%に現在、配偶者または恋人がいました。配偶者・恋人がいる利用経験者では79%が過去1年にも利用しており、利用目的に「親密なふれあい」を挙げた割合は34%でした。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



女性用風俗の利用目的、1位は「癒し」29% 「恋愛気分」28%、「親密なふれあい」25%が 続く

女性用風俗の利用経験者 296人 | 複数回答

利用した理由を3つまで聞きました

01	癒されたかった	29%	86人 / 296人
02	恋愛気分を味わいたかった	28%	82人 / 296人
03	親密なふれあいを求めている	25%	75人 / 296人
04	好奇心があった	24%	71人 / 296人
05	さみしさを紛らわせたかった	23%	69人 / 296人

女風白書が女性用風俗の利用経験者296人を対象に利用目的を3つまで聞いたところ、「癒されたかった」29%、「恋愛気分を味わいたかった」28%、「親密なふれあいを求めている」25%が上位となりました。利用の背景は一つではなく、複数の目的に分かれています。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



目的に「親密なふれあい」を挙げた人の68%が、 実際にも得られたと回答

女性用風俗の利用経験者 243人 | 目的別集計

各%は、それぞれの利用目的を選んだ人を100%として集計

親密なふれあい を求めた → 実際にも得られた

51人 / 75人



68%

癒し を求めた → 実際にも得られた

57人 / 86人



66%

恋愛気分 を求めた → 実際にも得られた

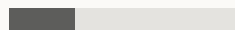
52人 / 82人



63%

さみしさをやわらげたい と思って利用した人 実際
に「さみしさがやわらいだ」

20人 / 69人



29%

女性用風俗を利用した目的と、実際に得られたものを女風白書が調べたところ、「親密なふれあい」を求めた人の68%、「癒し」を求めた人の66%、「恋愛気分」を求めた人の63%が、それぞれ実際にも得られたと回答しました。各割合は、その目的を選んだ人を分母としています。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhakujp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



オーガズムがなくても、47%が 「利用してよかった」と感じた経験あり

女性用風俗の利用経験者 280人

オーガズムがなくても「利用してよかった」と感じた経験がある

47%

132人 / 280人

女性用風俗でオーガズムに達したと感じた経験がある

49%

136人 / 280人

それまで知らなかった「気持ちいい場所や触れられ方」に
気づいた

49%

137人 / 280人

女風白書が女性用風俗の利用経験者280人を対象に行った調査では、47%が、オーガズムがなくても「利用してよかった」と感じた経験があると回答しました。また49%がオーガズムに達したと感じた経験があり、49%がそれまで知らなかった気持ちいい場所や触れられ方に気づいたと答えています。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhakujp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



「気持ちよかった」もの、 全身への愛撫42%・身体への密着41%

女性用風俗の利用経験者 280人 | 複数回答

女性用風俗を利用して「気持ちよかった」と回答したもの（複数回答）

全身を触られる・愛撫される		42%	118人 / 280人
抱きしめられる・体を密着させる		41%	116人 / 280人
クリトリスへの刺激		34%	94人 / 280人
胸・乳首への刺激		31%	88人 / 280人
キス		30%	83人 / 280人
膣内への刺激		27%	76人 / 280人
マッサージ		23%	64人 / 280人
口による刺激		21%	58人 / 280人
言葉		17%	47人 / 280人
その他		5%	13人 / 280人

女風白書が女性用風俗の利用経験者280人に「気持ちよかった」ものを複数回答で聞いたところ、「全身を触られる・愛撫される」42%、「抱きしめられる・体を密着させる」41%が上位でした。「クリトリスへの刺激」は34%で、特定の部位への刺激だけでなく、全身への触れ方も上位に入りました。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



女性用風俗の利用者48%が 「実際以上に気持ちよさそうに反応」した経験

女性用風俗の利用経験者 280人

実際以上に声を出したり、気持ちよさそうに反応した経験がある

48%

133人 / 280人

実際以上に反応した理由 | 経験者133人・複数回答

01	セラピストに喜んでほしかった	44%	58人 / 133人
02	自分の気分を盛り上げたかった	38%	50人 / 133人
03	がっかりさせたくないかった	33%	44人 / 133人
04	気まずくしたくないかった	32%	43人 / 133人
05	その場を盛り上げたかった	31%	41人 / 133人

実際以上に反応した経験がある133人に理由を聞くと、「セラピストに喜んでほしかった」が44%で最多でした。一方、「自分の気分を盛り上げたかった」も38%で、相手への配慮にかかわる理由と、自分自身の気分にかかわる理由の双方が挙げられています。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



それまで言えなかった希望を、41%が女性用風俗では伝えた

女性用風俗の利用経験者 280人

それまでの性行為では言えなかった希望を、セラピストに伝えたことがある

41%

115人 / 280人

具体的な希望を伝えた113人のうち、希望に合わせて
触り方や内容を変えてくれた経験がある

96%

109人 / 113人

利用経験者280人の41% (115人) が、それまでの性行為では言えなかった希望を女性用風俗では伝えた経験があると回答しました。また、「ここを触ってほしい」など具体的な希望を伝えた113人では、96% (109人) が希望に合わせて触り方や内容を変えてくれた経験があると回答しました。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



「本番行為(性交)を勧められた」39%、 「望まない性交があった」20%

女性用風俗の利用経験者 287人 | 複数回答

女性用風俗の利用中に経験したこと(複数回答)

本番行為(性交)を勧められた		39%	113人 / 287人
望まない性交があった		20%	57人 / 287人
性感染症が心配になった		17%	48人 / 287人
嫌なことや、したくないことを断れなかった		15%	44人 / 287人
けがをしたり、痛みが続いた		10%	30人 / 287人
妊娠が心配になった		9%	27人 / 287人
暴力や脅迫を受けた		8%	23人 / 287人
女性用風俗の利用に関連して医療機関を受診した		7%	19人 / 287人

※それぞれ異なる経験について尋ねた複数回答の結果です。

女風白書が女性用風俗の利用経験者287人を対象に行った調査では、39%が「本番行為(性交)を勧められた」、20%が「望まない性交があった」と回答しました。「性感染症が心配になった」は17%、「嫌なことや、したくないことを断れなかった」は15%でした。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

※回答者の自己申告に基づく集計です。個別の出来事について、事実認定や法的評価を行ったものではありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp



女性用風俗の利用者55%に 「したくない・やめてほしい」と思った経験

女性用風俗の利用経験者 | 回答者別クロス集計

利用中に「したくない」「やめてほしい」と思った経験が1回以上ある

55%

160人 / 289人

「したくない」「やめてほしい」と思った経験がある160人の伝え方 | 単一回答

● はっきり伝えた	27%	43人	● 遠回しに伝えた	42%	67人
● 伝えようとしたが、伝えられなかった	20%	32人	● 伝えなかった	11%	17人
● 覚えていない	1%	1人			

はっきり／遠回しに伝えた110人への相手の対応 | 複数回答・分母 n=110

内容を変えた	66%	73人 / 110人
すぐにやめた	41%	45人 / 110人
断っても、また勧められた	20%	22人 / 110人
やめてほしいことを続けられた	9%	10人 / 110人

女性用風俗の利用経験者289人のうち、55%が利用中に「したくない」「やめてほしい」と思った経験が1回以上あると回答しました。その160人のうち、20%は「伝えようとしたが伝えられなかった」、11%は「伝えなかった」と回答しています。

調査について | 2026年7～8月

個人による独立調査プロジェクト「女風白書」が、QiQUMOを利用して実施したインターネットモニター調査です。利用経験者調査は複数回実施しており、掲載データごとに回答者数・分母を記載しています。女性用風俗利用者全体を代表するものではなく、店舗・事業者との利益相反はありません。

※回答者の自己申告に基づく集計です。個別の出来事について、事実認定や法的評価を行ったものではありません。

取材・データ利用・お問い合わせ

調査企画・分析 小田切 司 | jhaku.jp@gmail.com | 詳細データ jhaku.jp

